

●●●●● 境川の源流を目指す② ●●●●●

日時:2020年6月27日(土) 天候:曇り 26000歩 約18Km

集合:横浜市営地下鉄 湘南台駅改札前 9時

コース:湘南台駅→湘南台公園→二号公園→宮久保公園→瀬谷本郷公園→鶴間公園→南町田グランベリーパーク駅

参加者:熊坂(L) 畠(SL) 勅使河原 平石 大平 高橋文 青松 小林 清水正 伊藤美 小島 市村 小田 奥村 高山
長廣 滝川 脇坂 鈴木司 吉田正 三田 飯田 計22名

ウォーキングが再開となり、朝の湘南台駅はこの日を待ちわびた笑顔で溢れていました！ 新型コロナの影響で3ヶ月以上に渡り公式行事が中止又は延期となっていました、やっと皆さんと歩けることになりました。そう言えばこのシリーズ、3月17日の①がウォーク自粛前の最後で、再開後初のウォークがシリーズ②とは何か不思議な縁を感じます。

しかし再開したとは言えまだまだ油断は禁物、今後も第二波・三波の恐れが残っています。この日もクラブ指針に沿って、マスクをつけ距離を保ちながら大声での会話は自粛し、まるで“野辺送り”のような一団で歩きましたが、これで万一感染者が出たならば本物(?)になる恐れも。そうならぬよう、今後も十分な自己管理の上でウォーキングを楽しみたいものです。

また今回は距離が長いこともあって、後半では体調を崩す人も出ましたが、途中の水分補給と休憩がいかに大事かを実感した次第です。特にこの日は朝から曇り空で殆ど無風状態、おまけに湿度が高く蒸し暑かったので尚更でした。梅雨に入り天気予報も当てになりませんが、今の時期は曇りでも紫外線が強いので日焼けをしてしまい、大汗の一日となりました！

<フォトレポート 小島>



★前夜、久々のウォークが嬉しくて眠れなかった人、集合時間が早まり慌てて家を出た人、ただ何となく来てしまった人・・・人それぞれですが、ここにいる皆さんは“境川が好き”な人達ばかり・・・間違いない！（とすることにしておきます）しかしこの護岸の文字、誰がこの場所に？ 地元のガイジツカか、それとも大和市の観光PRでしょうか・・・



この日を待ちわびたメンバーが湘南台駅に集結。其処此处で「久しぶり～」と笑顔の輪が出来ていました。



湘南台公園でストレッチ。皆さん久々なのでバラバラです！



本日の熊坂L、中東のゲリラスタイル？ SLは畠さん。



Lよりマスクの取り扱いと水分補給についての注意あり。



さあスタート。でもまだ何となくぎこちない動きの面々。



境川に出ました。前回はここが終点でした。



上流を目指し遊歩道に行く。風もなく蒸しそうな予感。



田植も終わり緑の絨毯が目には沁みます。



秋の豊作を願って建てられているのか・・・田の神様？



土曜なのでサイクリストが多く要注意です。



右手のは尿瓶？と聞いて怒られた(大変失礼を！)



ソーシャルディスタンス？ ただ遅いだけ・・・



川の右左岸を渡り安全な道を選んで歩きます。



歩きながらも各自水分補給。ここでは暫し小休止。



川沿いに高齢者用住宅。(ここなら境川を毎日歩ける?)



変わった堰堤がありました。これビニール製？



道路下を潜る人道。市村さんナイスポジションで激写？



出荷待ちの鉢。何の木？



歩きやすい土の道で足に優しい。



ここでまた右岸に渡ります。



いちよう団地にある二号公園で休憩。



蒸し暑い中、日陰が少なく疲れがとれない。



“黒覆面”にサングラス、その筋かと間違われますよ～！



こんな場所に新幹線が通っている。(乗っていると分からない)



川岸にはタチアオイ。(この花だけは〇〇の一つ覚えで！)



宮久保公園に到着。当初はここがランチ場所の予定でした。それにしても皆さん、一旦座ると腰が重いようで・・・



ちょっと洒落た橋。橋の名は？見ていなかった・・・



下瀬谷第一公園でスタンディング休憩！（座ると立たないので）



何やら怪しげな建物・・・結婚式場だそうです。



直進出来ず迂回し相鉄線のガード下を潜ることに。



ランチ場所の瀬谷本郷公園に到着！長かった・・・



熊坂Lより「密を避けて食後はこの場所に集合」の指示。



広い芝生広場で間隔を開けてのランチタイム。



この公園は比較的風通しが良く涼しい。



午後の部スタート前に全員集合。“ゲリラの頭目とその手下たち”の記念写真？ でも今はこれが必須アイテムです！



涼しそうな川沿いのテラス。これでホテルでもいれば・・・



食後は皆さんの足取りも軽そう・・・に見えるだけ？



ヒマワリ畑。この花を見ると暑くなる？



近頃流行りの鳥除けですね。



こちらにはトウモロコシ畑も。



前方の東名高速道路の下を潜ることに。



その地下道で遅れた人を待つ。中は天然クーラー！



右岸の丘には深見城跡があります。



中州に佇むアオサギ。(背筋？がピンと伸び直立不動！)



横断中に転び擦り傷を負った人が・・・暫しここで休憩。



再び境川に戻りゴールを目指します。あと少しですよ～



鶴間公園に到着。自販機に列を作るメンバー。



園内は大勢の家族連れで賑わっていました。



木陰を選びクールダウン。「駅はこの上です、お疲れ様でした」ここで解散。(やはり夏場のマスクはきつかった！)



<今日の一言>

★「袖擦り合うも多生の縁」と言いますが、正しくは「袖振り合うも～」が本来の諺だそうです。このコロナ騒動の中では、擦りあうのはご法度、三密を避けて“振り合う”程度にしたいものです！ステイホームの期間、皆さんもそれぞれの生活スタイルで過ごされたと思いますが、この間に衰えたものがあるとすれば、それは気力ではないでしょうか。家族は別にしても、他の人と会って話をする機会が大幅に減ったことも一因かと思います。全く異なる人生を歩いてきた皆さんが、“多生の縁”でKWCに入会し、こうして楽しくウォーク出来ることは、諺通り前世からの因縁によるものなのかも知れません。

もっとも中には“酒飲み合うも多少の円”の人も見受けられますが、この縁をKWCでは通称「アフター」と呼んでいますね！

この日は久しぶりに元気な皆さんと顔を合わせたことで、失せていた気力がまた戻って来たようです。